

事業所名	放課後等デイサービス 附属ぽっぴご〜んクラブ		公表日	令和7年 3月		
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5		利用人数や活動によって、ホールや食堂など、部屋を使い分けながら支援しています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5		安全を確保するために、職員の適切な配置に努めています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5		玄関にはスロープがあり、活動場所には段差もありません。多目的トイレも設置されており、バリアフリー化がなされています。また、必要に応じてパーテーション等も使用しながら構造化に努めています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5		毎日、消毒作業や清掃を行っており、清潔な環境作りに努めています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5		着替え等、用途に応じて管理室(個室)も使用できる環境になっています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5		毎日の打ち合わせで、前日の振り返りと当日の支援内容の確認をしています。振り返りの内容はノートにも記載しています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		毎年アンケートを実施し、いただいたご意見を参考に、可能な限りの改善に努めています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		職員用のセルフチェックリストを提出する機会を設けており、業務改善に努めています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		5		外部評価は実施していません。外部評価を実施するための第三者委員は複数名配置できています。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5		外部の研修案内を回覧し、研修参加に繋がっています。また、事業所内での研修も行い、職員の資質の向上に努めています。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。				令和7年3月に公表予定
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5		更新月、モニタリング月の児童のアセスメントを職員会議で行い、課題の整理をしています。それをもとに児童発達支援管理責任者が個別支援計画の原案を作成し、職員全員でチェック作業を行っています。また、同時進行で保護者との面談、担当者会議へ参加し、ニーズや課題の把握に努めています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5		作成した計画書は個人ごとの経過ファイルに挟み、計画の内容を確認しながら支援を行っています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。		5		現在は使用していません。必要に応じて行動分析を行い、子どもの行動背景を把握した上で、アセスメントツールを使用することも検討していきたいです。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5		必要な項目を設定した上で、具体的な支援内容を記載するように立案しています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5		その週のリーダーが中心となって活動プログラムを決めています。毎日活動に対する振り返りを行い、課題等を明確にした上で、次に活かすようにしており、プログラムが固定化しないように工夫しています。	
18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5				
19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5		一人ひとりに応じた課題を把握し、計画書を作成しています。それに基づいた支援をチームで行っています。		

	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5		毎日職員間で打ち合わせの時間を設け、前日の振り返りと当日の支援の打ち合わせを行っています。パートの職員には、リーダーや責任者がその日の支援内容を伝えています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5			
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5		毎日、利用者一人ひとりの経過記録を記入しています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5		更新月、モニタリング月の児童のアセスメントを職員会議で行い、課題の整理をした上で、必要に応じて計画書の見直しを行っています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせる支援を行っているか。	5		利用者の年齢や利用回数、特性などを考慮しながら、ガイドラインに沿うように支援を組み立てています。活動内容によって、複数組み合わせながら支援を行っています。	
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5		自由時間や活動時に選択肢を設けながら、支援を行っています。必要に応じて、絵カードで選択肢を提示しながら、気持ちを聞き取るように支援しています。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5		児童発達支援管理責任者が参加し、関係機関との情報共有に努めました。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5		関係する学校とは担当者会議や支援会議等も行いながら連携しています。協力医療機関は重要事項説明書にも記載してあります。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5		附属特別支援学校の敷地内にある施設のため、学校とは密に情報共有や連絡調整を行っています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5		新一年生が利用する前には、就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等も交えて移行支援会議を行っています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5			必要に応じて、情報提供等行っていきたいと考えています。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5			必要に応じて、助言や研修等、受けたいと考えています。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	5			公園や地域の公共施設に赴くことはありますが、交流する機会は設けておりません。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5			依頼があれば参加したいと考えています。
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5		日頃から利用者のご様子を口頭(必要に応じて連絡帳や電話、LINE等)でお伝えするとともに、最近のご様子等の情報共有に努めています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5			必要に応じて、関わり方や支援方法等の情報提供は行っています。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5		利用契約の際に説明しています。利用開始後でも保護者からご不明な点について聞かれたときには、わかりやすくお伝えするように努めています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5		担当者会議の場で、ご本人やご家族から要望等お聞きし、計画書に反映させるように努めています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5		説明を行い、ご確認いただいた上で、同意を得ています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5		送迎時や面談時に、保護者の方の思いを傾聴しています。必要に応じて、情報提供を行いながら、お子様の支援方法について一緒に考えています。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	5			保護者会の場は設けていませんが、お迎え時や玄関先などで、保護者同士でお話されている姿はお見かけします。
41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5		苦情対応のフローチャートを作成し、玄関に掲示してあります。苦情があった場合には、迅速かつ適切に対応していきたいと考えています。		

	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	5		定期的におたよりを発行し、写真を交えながら事業所での様子や予定などをお伝えしています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5		鍵付きの棚にて書類の保管を行っています。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5		スケジュールボードや個人予定表、玄関掲示にて活動の事前予告等を行っています。また、子どもの特性にあった伝え方、わかりやすさを心がけており、必要に応じて、視覚的な支援も行っています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5			招待はしていませんが、今後も地域や隣接する公共施設へ出向いていきたいと考えています。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5		マニュアルを策定し、玄関にファイルを設置しています。また、契約の際にも各種マニュアルがあることをお伝えしています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5		業務継続計画は策定してあります。また、年4回避難訓練を実施しており、実施後には振り返りを行うことで、もの時に備えた体制作りにも努めています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	5		生活記録に記入していただいたり、事前に聞き取りをすることで確認しています。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5			保護者からの情報提供に基づき、食物アレルギーの把握はしています。今後指示書が必要なレベルであれば、指示書に基づく対応を行って参ります。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5		安全計画を作成し、研修への参加や訓練等を行っています。今後も玄関への掲示、おたよりに訓練の様子等を掲載し、ご家族への周知を図っていきたくと考えています。	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5		ヒヤリハットの事例があった時には適宜記録し、職員間で情報共有しています。同じ失敗やヒヤリハットを起こさないよう具体的な対策を立て実行しています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5		社内研修、社外研修に参加し、職員間で考える機会の確保に努めています。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5		現在、身体拘束の対象児童はおりません。虐待防止の研修と併せて、職員間で考える機会の確保に努めています。		